

1. 野崎義行 総論：現代海洋化学・II－最近のいくつかの話題－

1 章 大気－海洋間の物質交換とフラックス

2. 皆川昌幸・植松光夫 …… 洋上大気エアロソル－大気エアロソルと海洋表層の物質循環－
3. 河村公隆 …… 海洋大気中のアルカンと多環芳香族炭化水素－有機エアロゾルの長距離輸送と変質－
4. 井上(吉川)久幸 …… 二酸化炭素分圧の経年変化
5. 大田啓一 …… 海水の一酸化炭素と海洋光化学

2 章 化学トレーサーと物質循環

6. 佐野有司 …… 希ガスの海洋化学
7. 熊本雄一郎 …… 炭素 14 を用いた海洋学研究
8. 時枝隆之 …… 海水中のフロン類
9. 天川裕史 …… 表面海水の Nd 同位体比の分布－東インド洋とその周辺海域を例にとって－
10. 下島公紀・小池祐一 …… pH センサーの開発と海洋学的应用

3 章 海洋表層の生物地球化学

11. 工藤勲・芳村毅 …… 海洋における鉄の生物地球化学
12. 武田重信・西岡純 …… 海洋における鉄の存在状態
13. 青野辰雄 …… ^{234}Th と粒子フラックスについて

4 章 物質循環の広域および時系列モニタリング

14. 野尻幸宏 …… 時系列観測から解析する海洋物質循環と生物生産
15. 小笠恒夫 …… 海洋炭酸系の広域モニタリング－「海洋化学」の変質－
16. 本多牧生・今井圭理・野尻幸宏 …… セジメントトラップ実験から推定する北西部北太平洋の生物ポンプ能力
17. 中塚武・吉川知里・大西啓子 …… 窒素同位体海洋化学の展開－オホーツク海を例として－

5 章 微量元素の分布と挙動

18. 宗林由樹 …… 海水中のタングステンとモリブデン
19. 野崎義行・張燕 …… 海水中の貴金属元素
20. 乗木新一郎・浮田理栄子・小池素子・釘井豊和 …… 海洋におけるアルミニウム (Al) とチタン (Ti)
21. 加藤義久・鎌田稔 …… 海水中のバリウム
22. 高柳和史 …… 海水中のアンチモン
23. 中口讓・服部裕史・高田正貴 …… 海水のセレン

6 章 放射性核種

24. 永井尚生 …… ベリリウムの海洋同位体地球化学
25. 鹿瀬勝己 …… 海洋におけるプルトニウム
26. 山田正俊 …… 海洋中での放射性核種の挙動－東シナ海におけるプルトニウムの例－

7 章 海底熱水・冷湧水系からのフラックス

27. 日下部正志・楊永亮・山本恵幸 …… 放射性核種と熱水活動
28. 石橋純一郎 …… 海嶺の熱水活動は海洋の化学物質収支へ寄与しているか
29. 蒲生俊敬 …… 海底における冷湧水の化学的挙動

8 章 海洋有機物のキャラクタリゼーション

30. 小川浩史 …… 難分解性溶存有機物
31. 奈良岡浩・駒津美都紀・鴨志田公洋 …… 陸－海洋系における有機分子の安定炭素同位体組成とその起源
32. 南川雅男・中西貴宏 …… 有機物同位体による古海洋化学環境の解読

9 章 海洋沈積物の地球化学

33. 大出茂 …… サンゴ礁堆積物のストロンチウム同位体年代と海面変動
34. 太田充恒 …… マンガン団塊の希土類元素